

2021.12.2

# 団交情報

No. 816

<国労千申第1号>

申入日：2021.11.2

団交日：1回目 2021.11.19

2回目 2021.12.1

組合側：1回目 北嶋

2回目 北嶋

会社側：1回目 元吉、飯島、石川

2回目 元吉、飯島、石川

国労千葉地方本部

## <国労千申第1号>の申し入れ内容

- 2021年度年末手当の支払い額は、基本給月額  
2.5か月プラス5万円分の額とすること。
- 2021年度年末手当は、12月10日（金）までに  
支払うこと。
- 嘱託社員、契約社員及びパート社員についても上記に  
準じ支払うこと。
- 新型コロナウイルスの中、日々「安全・安定輸送」を  
担っている社員に一律3万円を支給すること。

CTSは12月1日、下記の回答を示した。

2021年度年末手当については、次のとおりとする。

- 支給額
  - 社員 基本給額の2.5ヶ月
  - 嘱託社員 基本給額に地域手当経過措置分を調整  
手当に加算した額の2.5ヶ月及び  
一時金として10,000円
  - 契約社員及びパート社員  
下表に示す勤続年数及び勤務時間に応じた手当  
及び一時金

単位 万円

|                  |            | 査定期間中の1ヶ月平均<br>労働時間数 |     |                    |     |
|------------------|------------|----------------------|-----|--------------------|-----|
|                  |            | 40時間以上<br>100時間未満    |     | 100時間以上<br>(パート社員) |     |
|                  |            | 手当                   | 一時金 | 手当                 | 一時金 |
| 勤<br>続<br>年<br>数 | 6ヶ月未満      | 0                    | 0   | 0                  | 0   |
|                  | 6ヶ月以上～1年未満 | 2                    | 1   | 4                  | 2   |
|                  | 1年以上～3年未満  | 2                    | 1   | 5                  | 2   |
|                  | 3年以上～5年未満  | 3                    | 1   | 7                  | 2   |
|                  | 5年以上～10年未満 | 5                    | 1   | 12                 | 2   |

※ 契約社員も手当についてパート社員と同額とするまた  
一時金は6ヶ月以上一律2.5万円とする。

※ 40時間未満（勤続年数6ヶ月未満の者を除く）の者  
に対しては一時金5,000円を支給する。

- 支給対象者 2021年11月1日現在で在職する者で  
JRからの出向者を除く。
- 支給日  
2021年12月10日(金)以降準備でき次第とする。

会社はコロナ禍でも責任感と使命感を持って業務にあ  
たっていることに対し感謝として回答を示したものとし  
たうえで理解を求めた。国労として、回答額は不満ではあ  
るが、労働条件、労働環境の改善を含め、今後とも真摯な  
議論の場を求める事を確認して妥結することとした。

## CTS「2021年度年末手当」 について回答を示す！

JR各社およびグループ会社が年末手当について回答が  
出される中、12月1日にCTSから年末手当について回答  
があった。

(組合側からは)

JR東日本及びグループ会社に対し申し入れを行って  
いる中で組合要求額2.5か月プラス5万円の支払いを求めた。

コロナの影響で、昨年度JR東日本が赤字決算を発表し  
今年度の目標を「黒字化」を掲げる中にも日々安全・安定輸送を担う社員、  
駅舎等の清掃をしているパート等の方もコロナ感染の恐怖に怯えながらも  
実直に、また車両の消毒や窓開けなど今までになかった作業まで行っ  
ている。JR東日本のグループ会社である、「JR千葉鉄道サ  
ービス(株)」としても社員の労苦に応える必要があるとして  
今回の申し入れとなっている旨説明。また社員だけではなく、  
パート・契約社員の時給など最低賃金の改善も合わせ  
て検討する様に要請。

(会社側からは)

2021年度第二四半期の決算概要が示され、駅のゴミ箱撤  
去や乗務員のシート交換業務の廃止、減便による車両清掃  
業務の減少、車内清掃や駅舎清掃などの契約見直しにより  
減収。一方でコインロッカーの売り上げ回復による付帯経  
費が増加したものの、感染防止対策の消耗品及び業務量  
の変動等に伴う体制見直し等により、人件費の減少などにより、  
役務費を減らし減収増益。しかし東日本グループにお  
ける第二四半期決算は赤字決算であり、通期決算も下方修  
正され依然厳しい状況が続く。CTSもコロナ前のコインロ  
ッカー収入、JRとの受託業務量の減少もあり、多くの収入  
が見込めない状況にあるがJR東日本グループの一員として  
総力をあげてこの難局を乗り越えていく。当社の業績も  
厳しくなることが予想されるなど組合に理解を求めた。

最後に国労からの要求、支払日については精査し、でき  
る限り速やかに回答すると述べた。